

市川市の資源物とごみの情報ペーパー

じゅんかんニュース 第12号

ごみから火災が発生しています



リチウムイオン電池等を使用した製品は、捨て方を間違えると、ごみ集積所や収集車
ごみ処理施設で火災事故が発生し、市民の皆さんや作業員に危険が及んでしまいます。
ごみの収集にも影響を与えるため、必ず正しい方法での分別・排出をお願いします。

～「小型充電式電池類」の捨て方～

- ① 金属端子部分にテープを貼って絶縁処理
- ② 透明、中身が見える半透明の袋に入れる
- ③ 「小型充電式電池類」の収集日に捨てる
（燃やさないごみの日と同日です）

※破損・変形・膨張した製品は絶縁処理をした上で
クリーンセンター清掃事業課窓口にお持込みください。

詳細は市公式Webサイトを確認ください➡



💧 発火したハンディファンと
モバイルバッテリー

💧 リチウムイオン電池が原因で
火事になった処理施設



～市指定ごみ袋の「臨時措置」終了について～

8月31日（月）で、市指定ごみ袋の臨時措置を終了します。

※9月1日以降は、市指定ごみ袋が入手不可能な場合に限り、以下の方法での排出ができます。

【対象】「燃やすごみ」及び「プラスチック製容器包装」

- 透明・半透明で中身が見えるポリ袋
- 隙間や穴がない袋
- 指定ごみ袋と同等サイズ（15～45リットル）
- 袋に「もやす」「プラ」と記載



（市公式Webサイト）

市川市廃棄物減量等推進員委嘱状交付式

令和8年7月1日（水）に市川市廃棄物減量等推進員（じゅんかんパートナー）への委嘱状交付式が行われました。じゅんかんパートナーの皆様には、市民と市をつなぐ橋渡し役として、5Rの推進やごみの減量・資源化など、地域に根ざした活動に取り組んでいただいています。



キラピカからのお願い

市川市清掃キャラクター
キラリン（左）・ピカリン（右）

ペットボトルの捨て方について

みんなが気持ちよく利用できるように、ペットボトルは収集日の、午前8時までに、ネット袋へ入れてください。きれいなごみ集積所を保つため、ご協力をお願いします。



捨て方やネット袋の管理については
市川市公式YouTubeを確認ください



便利なおみ分別
アプリはこちらから



【Android】



【iOS】

